

とっとり就活体験記

「県内就職おめでとう！キャンペーン」

卸売・小売

4年制大学 文系



①鳥取県での内定先を選んだ理由を教えてください。

他の内定先と比べ、実家から通いやすく、給与が高かったため。

②就職活動はいつ頃から、どのように進めましたか？

大学2年の冬頃には「とっとりワクワク飛行機ツアー」に、大学3年の春には「とっとりインターンシップ」に参加し、本格的にはと言えないものの、地元で就職活動を行うための情報収集を行いました。

本格的に就職活動を始めたのは3年の冬頃で、自己PR・ガクチカ等の作成を進めながら、企業説明会に参加していました。

③就職活動をする上で役立ったもの・役立ったことを教えてください。

・鳥取で行われる合同企業説明会(対面・遠隔)

採用担当者の表情を見ながら生の声を聞ける点、質問がしやすい点から企業選びに役立ちました。コロナ禍での就活ということもあり、遠隔で参加出来た点も有難かったです。

・ふるさと鳥取県定住機構が行っている面接練習

就職活動が本格化すると、大学の就職課で行っている面接練習の日程はすぐに埋まってしまうことが多かったため、ふるさと鳥取県定住機構の面接練習を活用していました。面接練習を繰り返すことで本番の自信に繋がり、大変役立ちました。

大学の就職課よりも、県の企業に関する情報が多い点、真摯かつ丁寧に対応して頂いた点に感謝しています。

④就職活動をするにあたって「頑張ったこと」「工夫したこと」を教えてください。

「とにかく足を運ぶ」「面接中は笑顔を崩さない」「就活ノートに何でも書き込む」この3点を意識して就職活動を行っていました。

コロナ禍で大学に通う必要がなかったため、同級生から就職活動に関する刺激や焦燥感を感じる機会がなく、自分に緊張感をもたせる為にも説明会などに足を運びました。企業の面接経験は2回と少ないですが、必ず笑顔を褒めて頂いたため、笑顔は常に心掛けていました。

⑤やっておいて良かったことを教えてください。

ガクチカのエピソードとして挙げていたボランティア経験が、内定先の面接の際に評価して頂いた1つのポイントだと感じています。他の就活生と差別化できるような活動に積極的に参加したことが良かったと考えています。

とっとり就活体験記

「県内就職おめでとう！キャンペーン」

⑥これから就職活動を迎える学生へメッセージ・アドバイスをお願いします。

就職活動の際、「何もしていない」「分からないことだらけ」「同級生はもう内定をもらっている」というような不安でいっぱいになると思います。実際に私はそのような不安を抱えながら就職活動を行っていました。

しかし、そんな焦りがあったからこそ、「なんとかなる」という思いが消えて、必死に就職活動に取り組めたように感じています。辛いと感じたら、たまには息抜きをしながら、でも心のどこかにある「なんとかなる」という思いは捨てて就職活動を頑張ってください！！